

平成 31 年 4 月 3 日

都道府県高体連空手道専門部

委員長 各位

全国高体連空手道専門部 事務局

新ルールにおける形の使い方について

平成 30 年度第 4 回常任委員会において、全国大会（インターハイ、全国選抜大会）での形の使用について以下のようにになりましたことをご連絡いたします。

1. 個人形

第 1 ラウンド・・・指定形（第 1，第 2 指定形）の中から演武する

第 2 ラウンド以降・・・得意形とし、ラウンドごとに違う形を演武すること

同点で再演武が必要な場合は、その試合に使った形以外であれば何を演武しても良いとし、再演武で使った形は以前に本戦で演武していなければ、その後演武しても良い。また、得意形の中には指定形が含まれる。

2. 団体形

第 1 ラウンド、第 2 ラウンドは指定形（第 1，第 2 指定形）の中から演武し、同じ形を繰り返し演武しても良い。

それ以降は、得意形とし、ラウンドごと違う形を演武すること。

同点で再演武が必要な場合は、個人形に準ずる。